



古代日本の
「西の都」
—東アジアとの交流拠点—

筑紫野市

「西の都」で花開いた文化が薫る南郊の地

国家祭祀や航海祈願が行われた宝満山や、豊前へ抜ける街道沿いの阿志岐山城を望む天拝山。その麓にある次田温泉は癒しと交流の場としてにぎわい、万葉集にも多く詠まれています。畿内や大陸との交流を伝え、「西の都」の繁栄を想起させる史跡も多い南郊の街です。



杉塚廃寺跡



塔原塔跡



天拝山



大伴旅人歌碑



次田温泉(二日市温泉)

